

SAJ

サバーイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバーイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.24

2020.8 月号

20年目始動!! SAJ 全体会議 (リモート)

今回 ZOOM での会議を初めて行いました。
本部、孤児院、SAJ Farm、プノンペン事務所の幹部メンバー全員と行き、今後の SAJ の今後の方針について話し合いました。コロナの影響で日本人スタッフが現地へ足を運び調査をすることは難しいため、どのような方法で今までの業務をしていくのかを考えました。そして更に強い SAJ にしていくためには全員が協力し、一人ひとりが更に自立をしていくことが重要だと改めて確認をしました。
今後も月に 1 度定期的に全体会議を行い、スピード感のある情報共有をしていきたいと思います。
また、個別でも ZOOM で会議を行い、それぞれで助け合いながら活動をしています。これからはより回数を増やして、カンボジアとの距離感を縮めていくように努めて参ります。



皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額) 1口 12,000円
法人会費(年額) 1口 120,000円

一般寄附

用途は指定しないで
金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

●学校建設寄附(1) 一口寄附(一口 100,000円)、(2) 一棟寄附 ●ふれあいサポートプラン(一口 12,000円から)
●食の支援寄附(金額自由) ●孤児院運営寄附(金額自由) ●孤児院運営会費(12,000円/月)
●孤児院里親会費(12,000円/月) ●奨学金寄附(金額自由) ●学校運営寄附(バングラデシュ)(金額自由)

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

2020年度活動方針

今回は特別に、支援者様から頂いた寄附でどのような活動にを行っていくのかご紹介いたします！

学校建設事業

カンボジアにはまだまだ建て替えや修繕、新設のニーズは多くあります。



①校舎が倒壊してしまった



②木造が腐食して倒壊の恐れあり



③屋根も壁もトタンで暑すぎて授業できない



④幼稚園の教室がなく
小学校の教室を使っている



⑤教室が足りずお寺の
倉庫で授業



⑥躯体は丈夫だが
屋根・窓などがボロボロ

主にこの6種類に分かれます。
10年前にはあまり一般的ではなかった幼稚園は今、すべての子どもが通うようになってきており、幼稚園の教室が圧倒的に足りないため、幼稚園を中心に建設していく予定です。

孤児院運営事業

現在日本人スタッフを中心とした日本語授業が行われており、子供たちは日本語検定5級(N5)の取得を目指し日々勉強をしています。また、ARS(提携送り出し機関)と連携し、N5を取得した子供たちが卒園後、技能実習・特定技能としての来日するサポートを行っていきます。

ARS: エーアールエス株式会社 <https://arscambodia.com/>



奨学金事業

現在、生活費を受領するために毎月プノンペン事務所を訪れるため、その際に奨学金貸与者の現況を聞いています。しかし義務付けている成績表の提出などが実施されていないため、一年に一度、本部の日本人スタッフとカウンセリング(現状把握、目標設定など)を行いルール完全実行をしていきます。

食の支援事業

お米支援は、ふれあいサポートプランと同じ学校のリストから、さらに貧しくて満足に食べられない家庭を対象にし、毎月、子ども一人当たり10kgのお米を配布します。食事は生きる力なので、学校で一人ずつ配布したお米を小さい子が嬉しそうに受け取り、家まで運ぶ姿は、プノンペン事務所スタッフにとって一番の喜びになっています。

このお米支援はWFP(世界食糧計画)と共同事業で行っており、WFPが食材を支給しSAJはWFPと各学校の間で、管理を受託しています。

WFPは、缶詰やお米を配布する従来のやり方から、バウチャー制度(金券制度)への移行を進めており、地元で使えるバウチャーを配布することで地産地消の経済効果も期待できます。SAJとしてもWFPと連携して、バウチャー制度への移行を模索していきます。

また、奨学金貸与者からの返済もすべて回収できていないため、現奨学金貸与者18名、および卒業者・中途退学者11名に対して「返済義務」について改めて説明をし、卒業者・中途退学者11名については無理のない返済計画をともに考えていきます。

インターネットでの寄附が、
便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただく
ことができます。寄附の種類も選べます。

<https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

●郵便局: 00140-5-345903

●三井住友銀行: 蒲田支店(普) 4353626 口座名: 公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

理事評議員会の報告

SAJは、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

《構成メンバー》

■代表理事：渡邊美樹

■理事：鳥井親一、清水和雄、
武長彩子、高橋亮

■業務執行理事：青木茂雄

■評議員：大江光正、清水邦晃、佐藤誠、
戸澤昌夫、大城慶正、白柳直美

■監事：片山進平、清野貴彦

第206回理事評議員会が6月30日に緊急事態宣言下により書面での開催となりました。

【報告事項】

報告1：カンボジア及びバングラデシュでのコロナ対応の報告

報告2：2020年事業計画と収支予算の報告

報告3：2019年度支部報告 各支部から活動計画等の報告

報告4：その他報告事項

以上につき、青木業務執行理事より別紙資料に基づき説明がなされ、これを了承した。

【決議事項】

第1号議案 理事、監事改選に関する件

議長は、理事、代表理事 渡邊美樹が本評議員会の終結と同時に任期満了し、退任することになるので、その改選が必要である旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席評議員中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、下記の者を指名し、これらの者につき可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり再選重任（新任者の場合は就任）することを可決確定した。

【重任】 渡邊 美樹

【新任】 清野 貴彦

第2号議案 令和元年度事業報告・収支決算報告の検討と承認

議長は、令和元年度（自平成31年4月1日 至令和元年3月31日）における事業の状況を詳細に説明し、下記の書類を提出して、その承認を求めたところ別段の異議なく、承認可決した。

1. 貸借対照表 2. 損益計算書（正味財産増減計算書） 3. 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類



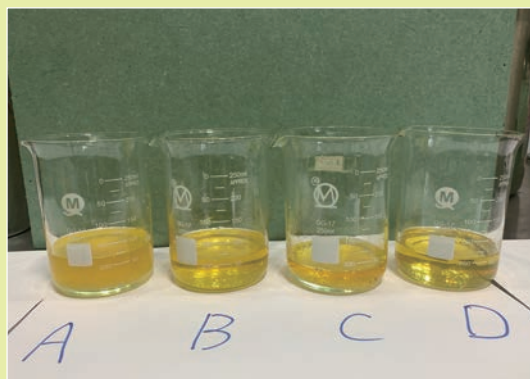
SAJ Farm

SAJファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場（農場）として、2010年にスタートさせた就労支援事業です。

レmongラスオイル調査研究

7月現在、カンボジアでは本格的な雨季に入り、毎日のように雨が降ってくれています。農場でも雨が降り、土壌が十分に水分を含み、レmongラスもスクスク育っています。今年は、レmongラスの生産性向上に力を入れていきます。そこで、レmongラスオイルの蒸留方法を見直すことにしました。オイルの原料となるレmongラスの状態はどれが適切なのか調べました。a) 乾燥し裁断したもの、b) 乾燥しただけのもの、c) 生のもの、d) 生の状態で根っこから

丸ごと、の4つに分け調査しました。精油した4種類は、今後、香り、生産高、色、など調査し、オイル製造に適したレmongラスの状態を見つけていきます。（農場長 酒井）



第4回ジャパンSDGSsアワードにエントリーします！（8月予定）



入賞できるようにしっかり活動をアピールしていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SAJの事業はSDGsの1,2,4,10などの実現に向けて活動しています。

持続可能な開発目標（SDGs）では、2030年までに、「貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的な社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく力を尽くします」とされています。

外務省主催のジャパンSDGSsアワードは、持続可能な開発目標達成に向けた企業・団体などの取り組みを促し、オールジャパンの取り組みを推進するために、2017年6月第3回SDGs推進本部において創設されました。

SDGs達成に資する優れた取組を行っている企業・団体等を、SDGs推進本部として表彰するもので、NGO・NPO、有識者、民間セクター、国際機関等の広範な関係者が集まるSDGs推進円卓会議構成員から成る選考委員会の意見を踏まえて決定されます。

代表理事メッセージ オークンチュラン

代表理事 渡邊美樹

カンボジアの孤児院「夢追う子どもたちの家」が社会福祉省より3年に一度の監査を受けました。監査人より「大変すばらしい孤児院で模範である。他の孤児院のスタッフに視察するように勧めたいので、ぜひ受け入れて欲しい」という、大変嬉しい評価を頂きました。

これも、園長をはじめ、現地職員ならびに日本人職員が「この園は、子どもたちの幸せのためだけにある」という理念を理解し、しっかり守ってくれているお陰だと心から感謝しています。そして、子どもたちの里親様、孤児院運営寄付をいただいている皆様、洋服・文房具・医薬品・教材・食料品などの現物をご寄附いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

孤児院では毎日、日報を作成しており、私はそれに目を通しています。そして毎月、子どもたちにビデオメッセージを伝えています。先月は「授業遵守事項」について話しました。学校がコロナで休校のため、子どもたちは朝から晩まで孤児院で勉強三昧です。一部の教科については、塾の先生を園に招いて授業をしてもらっています。授業を受けるにあたっては、私語を慎み、身だしなみをしっかり整え、机を前後左右できっちりと揃え、授業前に黒板を綺麗にし、教室はゴミひとつない状態にする。そうやって、心も身だしなみも教室もピシッとしていると、勉強も頭に入るものです。

私たちの孤児院がカンボジアの孤児院の

モデルとなり、その取り組みがカンボジア中の孤児院に広がれば、私たちの存在対効果は飛躍的に高まります。

さらなる高みへ、より一層、精進してまいります。皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。



支援者様メッセージ 白金酒造株式会社 代表取締役専務 川田 庸平 様

2019年12月にカンボジアSAJ Farm様に有機栽培されたレモングラスを原料に、新商品を開発させて頂きました。今回初めて参加させて頂き、孤児院、農場、学校などを視察する上で、率直な感想としては日本よりはるかに環境が悪い中、一生懸命頑張っている子供達、スタッフの皆様の姿に強く感銘を受けました。特に笑顔が非常に素敵で印象的でした。

レモングラス加工場では、一昔前の人力による加工が行われ、使用する私達としても原料に対する思いを再認識させられました。

恵まれた環境で生活している私達が、普段の生活を見直す良いきっかけとなり、社員に原料の大切さを伝えました。貴重な経験をさせて頂き、誠にありがとうございました。



ご支援いただいた寄附

2020年

6月の寄附金合計 3,583,942円

(内訳) 会員会費	1,640,717円
一般寄附	286,675円
指定寄附	1,656,550円

募金箱回収ありがとうございました

募金箱回収してくださった方（順不同、敬称略） ※法人名、団体名は2019年4月現在のものです。

- ワタミ(株)本部
- ワタミ(株)外食事業部
- 「ミライザカ」西友福生店
- 「和民」東川口駅前店
- ワタミ手づくり厨房 東松山センター



募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。

今後の予定

8月31日
理事評議委員会
9月28日
理事評議委員会

これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
(2001年度～2019年度)



30億
8,223万5,392円

現在、SAJの建設した
学校で授業を
受けている児童・生徒の人数
(2020年3月現在)



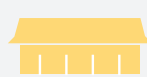
96,705人

SAJの建設した学校で
お米を受け取った
児童数の累計
(2006年度～2019年度)



10,527人

建設した学校の合計
(2001年度～2019年度)



308校

ふれあいサポートプランで
文房具や制服を受け取った
児童数の累計
(2003年度～2019年度)



14,494人

SAJの建設した学校で
朝給食を支給された
児童数の累計
(2006年度～2019年度)



117,132人

編集後記

SAJ 全体会議で全員の顔をみて会話をすることができてとても良かったです。カンボジアにいるスタッフも元気そうでした。コロナ禍であっても日本とカンボジアは密に連絡を取り合いたいと思います。

公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
Eメール: sajinfo@schoolaidjapan.or.jp
http://www.schoolaidjapan.or.jp